



## 令和4年度 被爆地訪問市民代表団派遣事業

本市は、昭和60年に「核兵器廃絶平和都市」を宣言しており、その翌年から被爆地訪問市民代表団派遣事業を実施しております。市内の中学生を対象に毎年開催している平和図書読書感想文コンクールの今年度および過年度の最優秀賞受賞者など入賞者4名を被爆地・長崎市に派遣いたしました。

主 催：釧路市平和都市推進委員会（事務局：釧路市市民生活課内）  
問合先：（メール）shi-seikatuanzen@city.kushiro.lg.jp  
（電 話）（0154）31-4521<直通>



### 【結団式・オリエンテーション】

長崎原爆犠牲者追悼平和祈念式典・青少年ピースフォーラムに参加します！

令和4年7月29日 釧路市役所 市長応接室

#### 結団式

- ・被爆した人たちの思いや被爆の実相をより深く学びたい、など集まった関係者らに意気込みを語りました。
- ・釧路市長より「暑さに気をつけながら現場の空気を感じてほしい」との激励を受けました。
- ・長崎市 田上市長あての平和メッセージを釧路市長より託され、被爆地訪問への思いをより一層強くしました。

#### オリエンテーション

- ・訪問先である長崎での行程確認や団員それぞれの自己紹介を通じ、訪問団としての意識を高めました。



結団式  
（釧路市長、代表団の  
団長との記念撮影）



ピースフォーラムにて



### 【解団式・平和のつどい（被爆地訪問報告）】



被爆地・長崎市を訪問し、青少年ピースフォーラムに参加しました！

解団式：令和4年8月16日 釧路市役所 市長応接室

- ・「訪問で学んだことを多くの人に伝えたい」  
「被爆された方々の最後の合唱を聴くことのできる貴重な平和祈念式典に参加できて大変有意義な経験ができた」  
「全国から集まった同世代の方々との交流は非常に刺激的であっただけでなく、各地の平和学習の取り組みなどを知ることができて勉強になった」等の報告を行いました。
- ・釧路市長より、「様々なことを実際に見聞できたのはとても喜ばしい。今回の経験を今後の人生に生かして欲しい」との言葉をいただきました。

「平和のつどい」開催：令和4年10月15日 釧路市中央図書館 7階 多目的ホール

- ・被爆地訪問の報告（団員4名全員の報告文を発表）
- ・（被爆地訪問を報告した生徒の感想）

被爆地・長崎で学んだことを発表できる場が釧路にあることで自分が釧路市の被爆地訪問市民代表団の一員として加わっていたことの大切な意味を感じることができた。

また、振り返りを行うことで今回の被爆地訪問の充実度が強まり、あらためて長崎を訪問したいと思うようになった。大切な時間を過ごすことができた被爆地（長崎市）訪問となった。



解団式（ピースフォーラム  
修了証を掲げている）



被爆地訪問を報告

## 令和4年度 旭川市青少年平和大使派遣事業



平和都市宣言推進事業の一環として、戦争経験のない青少年を対象に「平和大使」として長崎へ派遣し、平和の尊さや大切さを再認識してもらうとともに、派遣後は平和学習の成果を広く市民に伝えてもらいます。今年度は中学生2名を派遣しました。

主 催：旭川市市民生活部市民活動課

問合せ：（メール）shiminkatsudo@city.asahikawa.lg.jp

（電 話） 0166-25-6012



### 【事前学習会・出発挨拶】

青少年ピースフォーラムに参加します！

- 説明会・第1回事前学習会 令和4年7月19日 旭川市総合庁舎  
・派遣メンバーの紹介や日程説明を行いました。  
・事前に調べた被爆建造物について発表し、DVD『ナガサキの少年少女たち』を鑑賞しました。
- 市長への出発挨拶 令和4年8月4日 旭川市総合庁舎  
・長崎で学びたいことなど、出発に向けた意気込みを発表しました。



事前学習の様子



出発挨拶の様子



### 【事後学習会・報告会】

青少年ピースフォーラムに参加しました！

- 第1回事後学習会 令和4年8月19日 旭川市総合庁舎  
・派遣を振り返り学んだことをまとめ、報告パネル展の掲示物を作成しました。
- 青少年平和大使派遣報告会 令和4年8月27日 旭川市中央図書館  
(聴講者 約30人)  
・平和都市宣言絵画・ポスターコンクール表彰式の前に派遣報告会を実施し、派遣感想文を読み上げました。

#### 【派遣の感想】

私はこの派遣で教科書や、学校の授業では学びきれない戦争の悲惨さや平和の尊さを学びました。同時に、改めて「戦争は二度としてはいけない」と強く思いました。

私達は三つ目の被爆地を生み出さず、長崎が最後の被爆地であるという事実を変えないために、平和主義と核廃絶を世界に訴える必要があると考えました。

- 第2回事後学習会 令和4年9月5日 旭川市総合庁舎  
・平和大使の活動報告の一環として、事前学習から事後学習までの活動をまとめたへいわハンドブックを作成しました。

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/408/427/429/d067294.html>

- 青少年平和大使報告パネル展 令和4年9月1日～9月30日  
旭川市市民活動交流センター・イオンモール旭川西店  
・市内2か所で派遣時の写真や平和大使のコメント等の展示を行いました。



事後学習  
会



報告会の様子



報告パネル展の様子

**令和4年度青少年ピースフォーラム派遣事業**

本事業は、非核平和都市宣言及び市平和行政の推進に関する条例に基づく事業の一環として、これからの社会の担い手となる中学生を派遣し、被爆の実相を理解してもらうとともに、全国からの参加者と交流しながら、平和の尊さについて学び、平和への意識の高揚を図るものです。

主催：気仙沼市

問合せ先：（メール）somu@kesenuma.miyagi.jp

**【事前学習・結団式・長崎市内視察】**

青少年ピースフォーラムに参加します！

**事前学習**

・平和「ナガサキ」や気仙沼事前学習資料を活用して長崎原爆について事前に学習しました。原爆投下までの歴史的な背景について、理解を深めました。

**青少年ピースフォーラム「結団式」を実施 令和4年8月3日**

・気仙沼市長、教育長に対し、抱負や楽しみにしていることを発表しました。

**長崎市内視察見学 令和4年8月8日（午前）**

・長崎市内（大浦天主堂、グラバー園 ほか）



長崎市視察の様子

**【事後学習・報告会】**

青少年ピースフォーラムに参加しました！

**事後学習**

- ・青少年ピースフォーラムを通して、学んだことや感じたことをまとめました。
- ・「平和学習報告会」に向けて、発表資料づくりを行いました。
- ・「文化祭」に向けての発表資料づくり（スライドの作製）を行いました。

**市主催「平和学習報告会」参加 令和4年11月26日 市地域交流センター**

- ・市議会議員、教育関係者、人権擁護委員、一般市民に向け学習内容を発表（聴講者 人）
- ・青少年ピースフォーラムで学んだこと以外に、長崎市内を視察して感じたことや、同じ港町として、気仙沼のこれからについても考えることができました。

**校内報告会など**

- ・文化祭で、「青少年ピースフォーラム参加報告」を在校生や保護者に向けて行いました。



平和学習報告会の様子



文化祭での発表の様子



# 会津若松市

## 令和4年度「中学生による長崎市訪問事業」

本市では、核兵器廃絶平和都市宣言事業の一環として、市内中学生の代表による「被爆地訪問事業」を行っています。

令和4年度は、長崎市に12名を派遣しました。



ピースフォーラム活動  
(フィールドワーク)

### 【事前説明会】

令和4年7月26日(火) 市役所追手町第二庁舎1階大会議室

- ◆ 長崎市訪問事業行程等説明
- ◆ 参加生徒及び引率教職員紹介



ピースフォーラム活動  
(平和学習・意見交換)

### 【市長報告会】

令和4年8月23日(火) 市役所追手町第二庁舎2階市長室

- ◆ 長崎市訪問事業全体報告(青少年ピースフォーラムへの参加)
- ◆ 長崎市訪問事業参加生徒の感想発表
  - ◇ 「微力だけど、無力じゃない」を胸に、あのような悲しみ、苦しみを繰り返さないように一人でも多くの人に伝え、平和の輪を広げていきたい。
  - ◇ 「長崎は二番目の被爆地」ではなく、「長崎を最後の被爆地に」を目指し、戦争、原爆の恐ろしき、それらが生んだ被害、傷跡をしっかり伝えていきたい。
  - ◇ この事業の一期生として参加した父と、目にしたことや耳にしたことを互いに話し合いました。“平和の文化”を根づかせるために、核兵器の廃絶や平和への思い、命の大切さを伝えていきたい。
- ◆ 市長の感想
 

長崎市訪問で「見たこと」「聞いたこと」「感じたこと」を通して、主体的に平和や核兵器の恐ろしさについて考えるリーダーとなって、多くの人に伝えていってほしい。



市長報告会

### 【青い空のつどい】

令和4年10月16日(日) 會津稽古堂多目的ホール

- ◆ 長崎市訪問参加生徒の発表
 

長崎市訪問事業に参加した生徒12名のうち、8名が参加して感想を発表しました。

※主催：福島県退職女性教職員あけぼの会北会支部



### 【お問合せ】

会津若松市総務課

メール：[somu@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp](mailto:somu@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp)

電話：02432-39-1211



## 令和4年度郡山市中學生長崎派遣事業



### 「2022 ナガサキへのメッセージ」

「核兵器廃絶都市」を宣言する本市における平和への取り組みとして、平和の尊さや核兵器使用の悲惨さとその廃絶の必要性を認識してもらうことを目的に、感受性豊かな中学2年生を被爆地である長崎市へ派遣して、研修活動を実施しています。今年度は中学生を24名派遣しました。

問合せ：（メール）soumu-soumukanri@city.koriyama.lg.jp  
（電話）024-924-2031



#### 【結団式・オリエンテーション ～メンバーとの出会い～】

令和4年7月27日 郡山市役所2階特別会議室にて開催

##### 結団式

- ・長崎市長への「平和へのメッセージ」と市民の皆さんが折った千羽鶴が派遣団に託されました。
- ・派遣団の団長と団員代表の中学生が派遣研修に向けての誓いの言葉を述べました。

##### オリエンテーション（事業概要説明、心構えについて、報告会に向けて）

- ・派遣団員が自己紹介を行い、派遣研修中の役割分担を決めました。
- ・支援者の先生から、研修に向けての心構えなど事前指導を受けました。



オリエンテーションの様子



#### 【報告会 ～青少年ピースフォーラムに参加しました！～】

報告会：令和4年11月26日 郡山市役所特別会議室にて開催

##### 派遣団員研修報告

長崎市での研修で感じたことや伝えたいことなど、中学生が研修の成果について発表しました。

##### 被爆体験伝承者講話

【講師】講師 濱田 千恵 氏（広島市被爆体験伝承者）

##### 研修の様子・報告会動画のウェブサイト掲載（郡山市公式YouTubeチャンネル）

##### 写真パネル展・原爆パネル展

【第1回】令和4年11月26日～12月9日 郡山市役所アートスペース

【第2回】令和5年2月1日～2月15日 郡山市立中央公民館

##### 写真パネル：派遣団員が研修を通して感じた平和への想いを写真とメッセージで伝えました。

##### 原爆パネル：原爆に関する資料を展示しました。

##### 【派遣団員の感想（報告書から）】

核兵器は一人では無くせない。平和も一人では創れない。私は日頃から戦争や平和の大切さを考えていきたいと思った。平和は決して当たり前なことではない。命の大切さ、命の尊さ、そして平和の尊さを次の世代へ伝えていきたいと思った。



報告会の様子



パネル展の様子



#### 【その後の平和活動の広まり ～「平和の大切さ」を伝えていきます～】

各中学校における派遣団員による研修報告会の開催



報告書

**令和4年度 鎌ヶ谷市中学生平和教育生徒派遣事業**

本事業は、次世代を担う中学生を長崎市に派遣し、被爆者の体験講話や現地での平和学習会などを通じて、被爆の実情を学ぶとともに、平和を願うという同じ目的を持って集まった他地域の同世代の仲間との交流を深めながら、平和の尊さについて考え、被爆者の体験を学校の仲間や次世代へ伝えていくことを目的としています。平成26年度から事業が開始し、今回で4回目の派遣、今年度は市内5校の中学校代表1名ずつが参加しました。

主 催：鎌ヶ谷市中学生平和教育生徒実行委員会

問合せ：047-445-1518（電話）

[gakkousidou@city.kamagaya.chiba.jp](mailto:gakkousidou@city.kamagaya.chiba.jp)（メール）**【事前研修会および出発の会】****事前研修会（令和4年6月18日、7月27日）**

- ・保護者説明会およびオリエンテーション
- ・市内在住の被爆者（鎌ヶ谷市折鶴会）の話と交流会
- ・派遣生徒各自のテーマと使節団スローガンの決定

**出発の会（令和4年8月3日）**

- ・鎌ヶ谷市長および教育長を前に、使節団としての決意表明



被爆者との交流の様子



出発の会の様子

**【事後研修会・報告会】****事後研修会（令和4年8月19日、23日）**

- ・派遣生徒それぞれの感想の共有と深め合い
- ・報告会の準備

**報告会（令和4年8月23日）**

- ・出席者：市長、教育長、鎌ヶ谷市折鶴会、教育委員会、各校校長、保護者 等（聴講者約40人）
- ・派遣の様子、現地で感じたことや派遣生徒の感想の発表



報告会の様子

**その後の平和活動の広まり****各校での発表（令和4年9月～10月）**

- ・各学校において、全校生徒に対して報告会を実施（対面またはオンラインにて）
- ・クイズや平和についての話し合いを交える等、それぞれが計画して実施

**市役所ロビーにおける展示会（令和4年11月1日～9日）****事業報告書の作成**

市役所ロビー展示の様子

**令和4年度 千代田区平和使節団（長崎班）**

千代田区では、戦後50年の節目となる平成7年3月に、世界の恒久平和の確立に向けて積極的に行動することをうたった「国際平和都市千代田区宣言」を行いました。この宣言の主旨に基づき、沖縄・鹿児島、広島、長崎に平和使節団を派遣しています。

主 催：千代田区

問合先：（メール）kokusaidanjo@city.chiyoda.lg.jp

（電 話）03-5211-4165

**千代田区平和使節団を結成！ 事前研修会～結団式～現地派遣**

区民等の青少年で平和使節団を結成しました。現地派遣に向けて、事前研修会・結団式などを行いました。（会場：区役所内会議室ほか）

**■事前研修会 令和4年6月18日（土）、19日（日）**

- ・自己紹介を行い、それぞれの応募動機などを発表しました。
- ・戦跡資料館の見学（昭和館、しょうけい館）や原爆に関する講義を行いました。

**■結団式 令和4年7月12日（火）**

- ・樋口区長から派遣者一人ひとりに委嘱状が交付され、エールが送られました。
- ・令和元年度（前回派遣）の派遣者が、平和へのメッセージを発表しました。

**■現地派遣 令和4年8月8日（月）～10日（水）**

- ・原爆被爆者のお話を聞いた後、全国から集まった青少年と戦争や平和について話し合いました。
- ・平和祈念式典では、原爆投下当日に想いを馳せ、世界の平和を祈りました。
- ・その他、長崎市内の戦跡や記念碑、資料館などを見学しました。



事前研修会の様子



結団式の様子

**平和使節団報告会を開催！**

現地で体験し、感じ、学んだことを報告しました。

**■報告会 令和4年9月9日（金）（会場：区役所内会議室）**

- ・現地で学んだことや感想をスライドショーにまとめ、沖縄・鹿児島班・広島班・長崎班の3班に分かれて、区民の皆さんの前で発表しました。

**◎コメント（抜粋）**

【樋口区長より】・戦争の記憶を継承し、悲惨な戦争をくり返さないために、ぜひ、今回体験されたことを皆さんの学校や地域で語り伝え、若い世代に広げていただきたい。

【派遣者より】・実際に長崎へ行き、行かなければわからない被爆者の声、私たちと同世代で戦争について真剣に向き合っている学生がいて、平和に対する熱心な思いが伝わってきた。  
・今世界で戦争が起こり、多くに人が悲しんでいて、そんなときに平和について学ぶことができたのは、ものすごく大きな経験になった。



報告会の様子

**その後の平和活動の広まり ～令和元年度派遣者が参加した平和イベント～****■千代田区戦没者追悼式 令和4年7月13日（水）（会場：千鳥ヶ淵戦没者墓苑）**

- ・前回派遣（令和元年度）の派遣者が司会進行を務めたほか、若者代表として追悼のことばの朗読・献花を行いました。





## 港区平和青年団 長崎派遣研修

港区平和青年団派遣事業は、高校生世代を長崎に派遣し、戦争の悲惨さ、平和の大切さについて学び、その成果を活動報告会等で広く地域に伝えていくことを目的に実施しています。令和4年度は、8名の高校生を長崎に派遣しました。

主催:港区  
問合せ先: minato04@city.minato.tokyo.jp  
電話: 03-3578-2014



### 【事前研修(全5回)】

- 第1回事前研修(令和4年6月25日(土) / 港区語り部の会との交流)  
団員からの戦争にまつわる質問について、港区語り部の会(戦争体験者)から回答してもらうなどの交流をしました。
- 第2回事前研修(令和4年7月2日(土) / 都立第五福竜丸展示館の見学)  
第五福竜丸事件についての展示の見学やワークショップ(乗組員の手記の朗読)を実施しました。
- 第3回事前研修(令和4年7月16日(土) / 昭和館・しょうけい館の見学)  
昭和館・しょうけい館で、戦時中の暮らしや戦場の医療について学びました。
- 第4回事前研修(令和4年7月25日(月) / グループワーク)  
活動報告書のタイトルや平和のつどいにおける発表テーマについて企画・検討しました。
- 第5回事前研修・結団式(令和4年8月1日(月) / 最終確認等)  
結団式を実施し、港区長から派遣決定書を交付しました。



### 【平和のつどい】

港区平和青年団が、活動報告をしました。



令和4年8月27日(土) リーブラホール(みなとパーク芝浦1階)にて開催

来場者数: 110名

○活動報告「語り継ごう、平和への想い」

団員が事前研修や長崎派遣研修において、学んだこと・感じたことを発表しました。

○平和企画「私の一枚～活動を通した平和への思い～」

団員が活動を通して、平和だと感じる時や物事について写真とともに発表しました。

<来場者の感想(アンケートより抜粋)>

「自分たち若い世代が戦争の悲惨さを次世代に伝え、平和な世界をつくるという決意を感じました。すばらしかったです!!」

「平和とは戦争がないということだけではないこと、いろいろな視点で考え、あたり前だと思っていた日常があたり前ではないと伝えて下さり、とても感銘を受けました。」



### その後の平和活動の広まり 【団員が参加したイベント等】

みなと区民まつり(令和4年10月9日(日))

折鶴コーナーや平和の灯の写生コーナーの運営、港区平和青年団の活動をパネルで紹介しました。



第1回事前研修の様子



第2回事前研修の様子



平和のつどいの様子



平和のつどいの様子



みなと区民まつりの様子





## 「親と子の平和派遣」

新宿区は、すべての国の核兵器廃絶と世界の恒久平和を願って、昭和61(1986)年3月、平和都市宣言を行いました。以来、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるために、さまざまな平和啓発事業に取り組んでいます。

そのひとつである「新宿区親と子の平和派遣」事業では、被爆地の広島と長崎へ交互に、区民親子を派遣しています。令和4年度は34回目の派遣となり、8月8日(月)～8月10日(水)の2泊3日で、親子7組14名が長崎を訪れました。



### 青少年ピースフォーラム等へ参加します！！ ～メンバーとの出会い・事前説明会～

#### 令和4年7月21日(木) 新宿区役所会議室で開催

- ★派遣メンバーが初顔合わせをし、自己紹介と応募のきっかけを一人ずつ話しました。
- ★区から、平和派遣の目的や日程の説明と自主学習のための資料配布がありました。
- ★派遣報告書作成のための役割分担を行いました。
- ★派遣者OBの方々から、派遣中や自主学習についてのアドバイスを受けました。
- ★新宿区平和派遣の会(派遣者OBの区民団体)から今後の活動について説明がありました。



事前説明会の様子



### 青少年ピースフォーラム等へ参加してきました！！ ～事後反省会・平和派遣報告会打合せ～

#### 第1回 令和4年8月15日(月) 新宿区役所会議室で開催

#### 第2回 令和4年9月4日(日) 漱石山房記念館で開催

3日間の派遣後、平和派遣で感じたことや平和について考えたことなどを参加者同士で話し合いました。また、「平和派遣報告会」(新宿区・平和派遣の会 共催)の発表内容の検討やリハーサルを行いました。



平和の泉で千羽鶴を献納



### その後の平和活動の広まり ～派遣者が参加した平和啓発事業～

#### 「平和派遣報告会～語りつごう いのちの大切さを～」開催 令和4年10月2日(日) 戸塚地域センター

- ★平和派遣者からの発表
  - ・長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の紹介
  - ・長崎の原爆被害について
  - ・被爆体験朗読
  - ・親子発表(青少年ピースフォーラム・長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典等)
  - ・子どもたちによる千羽鶴合唱、平和メッセージ発表
- ★早稲田少年少女合唱団による平和祈念合唱動画の上映

#### その他の平和啓発事業

- ★平和派遣報告書の作成
- ★新宿区平和講演会～新宿区の空襲被害から平和を考える～への参加



派遣後



平和派遣報告会の様子



## 第20回 青少年長崎平和使節派遣

品川区では、核兵器の廃絶と恒久平和の確立を願い、昭和60年3月26日に、区民の総意のもとに「非核平和都市品川宣言」を行いました。本区が取り組む「非核平和都市品川宣言事業」の一環として、「青少年長崎平和使節派遣」を行っています。今年度も被爆地である長崎に一般公募の青少年6名を派遣しました。

【主催：品川区総務課平和・国際担当 03-5742-6691 somu-kokusai@city.shinagawa.tokyo.jp】



### 青少年ピースフォーラムへ参加します ～メンバーとの出会い・事前学習会～

- ・第1回事前打ち合わせ会 令和4年6月28日 品川区役所内会議室
  - ①自己紹介 ②参加動機の発表 ③「非核平和都市品川宣言」事業の説明
  - ④「青少年長崎平和使節派遣」の目的説明
- ・第2回事前打ち合わせ会 令和4年7月27日 品川区役所内会議室
  - ①「平和の祈り鶴」受領 ②自主研修の検討 ③自主研修計画表の提出
  - ④スケジュールの最終確認 ⑤ピースフォーラム事業の説明 ⑥派遣報告書の説明



事前学習の様子



### 青少年ピースフォーラムへ参加しました ～事後報告会～

- ・事後報告会 令和4年8月22日 品川区役所内会議室
  - ①感想・反省発表 ②成果報告書の説明 ③青少年ピースフォーラム修了証書授与

#### 《派遣者の感想》

- 記念式典は現地で参列するからこそ学べるものがあった。原爆資料館は1回だけでは学びきれなかった。機会があればまた行きたいし、広島にも行きたいと思った。
- 原爆資料館にある生き残った人・被ばくした人を救助する人のコーナーでは、生き残った人も地獄のような状況だったのだと感じた。そんな中で被ばく者が「生きていてよかった」と言えるのは感動した。
- 学校で核兵器の恐ろしさなどを見たり聞いたり学んできたが、平和祈念式典などを実際に見ると違った。原爆資料館では外国人被災者について学んだことが印象に残った。長崎市内は原爆の面影を感じさせないほど復興していて驚いた。



フィールドワークの様子



意見交換の様子



### その後の平和活動の広まり

- ・令和5年3月中旬頃に下記URLに「平和使節派遣レポート」を掲載予定  
<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kuseizyoho/kuseizyoho-siryu/kuseizyoho-siryu-youkososhinagawa/kuseizyoho-siryu-youkososhinagawa-hikakusengen/20210804172733.html>



事後報告会の様子



## 板橋区平和都市宣言記念事業「第10回中学生長崎平和の旅」



「中学生平和の旅」は、次世代を担う中学生のみなさんに被爆地である広島及び長崎を訪れていただき、平和式典や広島市及び長崎市主催の平和事業への参加などを通じて、平和について考えていただくものです。今年は3年ぶりに広島県及び長崎県に、区立中学生代表生徒11名ずつを派遣しました。

主催：板橋区平和都市宣言記念事業実行委員会  
問合せ先：(メール)so-somu@city.itabashi.tokyo.jp  
(電話番号)03-3579-2052

### ★事前学習レポートを作成しました★

令和4年7月 旅参加生徒が各自で実施

- ・平和祈念像や長崎に投下された原子爆弾等についてレポートを作成しました。

### ★中学生長崎平和の旅に参加しました★

～ 青少年ピースフォーラム・平和祈念式典等参加 ～

令和4年8月8日～10日 長崎市内で実施

#### ○青少年ピースフォーラム参加

- ・山田一美さんの被爆体験講話の聴講、被爆建造物等のフィールドワークを行いました。

#### ○平和祈念式典参列

- ・長崎市長や被爆者代表等、様々な方々の平和の想いを聞き、恒久平和を願いました。

#### ○原爆資料館等の見学

- ・被爆の惨状を示す多くの展示物や資料から、原爆・戦争の恐ろしさを学びました。



ピースフォーラムの开会



フィールドワークの様子



原爆資料館の見学

### ★現地で実際に学んだことをより一層深めました★

～ 事後学習会の開催 ～

令和4年8月25日・26日、10月26日 区立中学校教室にて開催

#### ○「板橋平和のつどい」発表準備

- ・「板橋平和のつどい」での体験発表に向け、発表原稿の検討・作成を行いました。

#### ○感想文集原稿作成

- ・「板橋平和のつどい」で来場者に配布する、感想文集の原稿を作成しました。



平和の灯パレードの様子

### ★区民の皆さんに平和の想いを伝えました★

～ 板橋平和のつどいへの参加 ～

令和4年11月14日 区立文化会館にて開催

#### ○平和の灯採火式、平和の灯パレード参加

- ・開催前に区役所本庁舎に灯る、「平和の灯」をランタンへ採火。
- ・「平和の灯」を灯したランタンを持ち、区立文化会館までパレード。

#### ○板橋平和のつどい体験発表

- ・「広島・長崎平和の旅」体験発表(来場者約500人)



平和のつどい体験発表

## 武蔵野市



事業名: 武蔵野市青少年平和交流派遣事業

主 催: 武蔵野市

問合せ先: 市民部 市民活動推進課

(メール) SEC-KATSUDOU@city.musashino.lg.jp

(電 話) 0422-60-1829

長崎に原子爆弾が落とされてから今年で77年が経過し、被爆の実体験者が少なくなる中、あらためて若い世代に、戦争の実相を学び、平和について考えてもらうため、市内に在住・在学の中学生・高校生12名を青少年平和交流派遣団として、長崎で行われる青少年ピースフォーラム(主催 公益財団法人長崎平和推進協会)に派遣しました。またサポーターとして大学生2名も参加しました。



派遣前の3回の事前学習で原爆や武蔵野市の空襲について学び、8月8日～10日は、平和祈念式典や青少年ピースフォーラムで被爆体験講話や平和を考える学習会に参加しました。

派遣後には、2回の事後学習会を経て、11月23日に開催された武蔵野市平和の日イベント(主催 武蔵野市、武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会)にて、派遣で学んだことや平和への想いを発表しました。

## 事前学習会

### 第1回学習会 令和4年6月21日 武蔵野市役所にて開催

- ・「武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会」の牛田守彦さん解説のもと、武蔵野市の戦争の歴史について学習しました。
- ・「武蔵野けやき会」(武蔵野市原爆被爆者の会)代表の藤本竹次さんより、長崎にて被爆をされたという貴重なお話を聴きました。



### 第2回学習会 令和4年7月17日 武蔵野市内フィールドワーク

以下の施設を巡りました。

- ・武蔵野総合体育館  
戦時中に学徒たちが集まる校庭として利用されていました。
- ・都立武蔵野中央公園・はらっぱむさしの  
戦時中にあった中島飛行機武蔵製作所の説明板が設置されています。
- ・源正寺  
攻撃以前から建てられていた墓は中島飛行機攻撃の際に多くの被害を受け、弾や瓦礫が飛び散った跡が残っています。
- ・延命寺  
戦争体験者である住職の方からお話を聴き、出征する家族や近隣者に渡した寄せ書きや当時使っていた鉄兜などの見学をしました。



・武蔵野ふるさと歴史館

施設の職員による戦時中の資料を用いた解説を聴き、当時米軍が空から撮影した中島飛行機の映像を視聴しました。

・井の頭自然文化園

施設の方の解説とともに、長崎市にある平和祈念像のレプリカ等を見学しました。



第3回学習会 令和4年8月3日 市役所にて開催

・「長崎の自然・歴史・文化を調べてみよう」、「原爆の被害について調べてみよう」、「世界の核兵器と廃絶の取り組みについて調べてみよう」の3つのテーマについて、3つのグループに分かれて、調べたことをまとめた模造紙を作成し、発表しました。



事後学習会

報告書作成打ち合わせ 令和4年8月25日 武蔵野クリーンセンターにて開催

・報告会の発表をする担当と報告書の執筆の分担を決めました。

報告会打ち合わせ 令和4年11月2日 市役所にて開催

・各自考えた報告内容の読み合わせを行いました。



## 報告会

### 武蔵野市青少年平和交流派遣団報告

令和4年11月23日 武蔵野公会堂ホールにて開催

・「武蔵野市市制施行 75 周年記念事業平和の日イベント～戦争も核もない世界を武蔵野から～」のなかで、事前学習や長崎市にて平和祈念式典や青少年ピースフォーラムへ参加したことで学び考えたことを報告しました。



## 令和4年度調布市中学生被爆地平和派遣事業

主催：調布市

問合せ：文化生涯学習課（電話）042-481-7139（メール）bunsin@city.chofu.lg.jp



本市では、戦争体験者の高齢化などにより、若い世代に戦争体験を語り継ぐ機会が減少している中、次代を担う子どもたちに戦争の悲惨さや平和の大切さについて肌で学ぶ機会を設け、その成果を広く市民へ還元することを目的に中学生被爆地平和派遣事業を実施しています。  
今年度は11人の中学生を「ちょうふピースメッセンジャー」として長崎へ派遣しました。



### 【任命式・事前学習会・朗読発表】

#### 任命式・事前学習会（令和4年7月3日）

- ・市民の代表「ピースメッセンジャー」として任命され、市長から任命書が交付されました。
- ・親睦を深めるためのワークを行った後、今の自分の想い（学習前）をメッセージボードに書き込みました。

#### 朗読発表（令和4年7月23日、8月4日、8月5日）

- ・「ナガサキ映画と朗読プロジェクト」と「調布市平和映画・講話・朗読会」で広島と長崎の被爆に関する詩を朗読しました。



任命式の様子



朗読発表の様子



### 【事後学習会・報告会】

#### 事後学習会（令和4年8月15日、9月4日）

- ・派遣を通して感じたことを意見交換しました。
- ・一人一人が伝えたいことをメッセージボードにまとめました。



事後学習会の様子

#### 市特別職等への報告会（令和4年12月1日）

- ・市特別職に対して、これまでの活動を通して学んだことや感じたことを報告しました。

#### 報告内容

- ・原爆がどれほど残酷なのかわかりました。
- ・仲間の皆から色々な意見や体験を共有することで、自分では考えられなかった意見や考え方を知り、視野を広げることが出来ました。
- ・戦争の悲惨さと平和の大切さを伝承していくことがいかに大切であるかということを実感しました。



報告会の様子



### 【その後の活動の広まり】

#### メッセージボード巡回展「つながる」

- ・ピースメッセンジャーが作成した、活動に参加する前の想いと活動に参加した後の想いを書いたメッセージボードを市内イベントや公共施設で展示しました。

#### 市内平和祈念事業への参加・平和への想いの発信

- ・東部公民館「折り鶴でつくるカラフルアート」にて、参加した小学生に向けて朗読「おりづるの旅～さだこの祈りをのせて～」を発表しました。その後、参加者とピースメッセンジャーが折り鶴を使ったアート作品を作りました。完成した折り鶴アートは令和5年度にピースメッセンジャーが被爆地へ献納します。



メッセージボード巡回展の様子



折り鶴でつくるカラフルアートの様子



**中学生被爆地派遣事業(長崎市)**

本市では、平成元年度から「中学生被爆地派遣事業」を行っており、広島県広島市へ市内中学生を派遣してきました。

また、平成30年度からはもう一つの被爆地である長崎市へも派遣を開始し、今年度2年ぶりに実施し、中野市立豊田中学校の生徒3名を平和使節として派遣しました。

主催：中野市教育委員会

問合せ：(メール) kyoiku@city.nakano.nagano.jp

(電話) 0269-22-2111 (内線 418)

**平和使節としての役割を確認！****～オリエンテーション・事前学習会～**

令和4年8月2日 豊田中学校会議室

**オリエンテーション (過程説明・随行者紹介)**

- ・随行者の教育委員会職員から事業の目的、当日の行動日程等説明し、派遣に伴う意識統一を図りました。

**事前学習**

- ・事前に配布していた「長崎原爆資料館学習ハンドブック」を使用し、各自で学習した内容を話し合い、当日の現地学習の打ち合わせを行いました。



報告会



文化祭「小鮎祭」で発表

**青少年ピースフォーラムへ参加しました！！****～報告会&文化祭で発表～****報告会：9月21日 中野市役所会議室にて開催**

- ・報告会に向けて、発表資料・原稿の作成
- ・中野市長に報告したり、他校の生徒の発表を聴いたりして、平和についてさらに深く考えました。
- ・報告会は市内ケーブルテレビ、ローカル紙でも取り上げていただきました。

**文化祭「小鮎祭」での発表 10月1日 豊田中学校体育館**

- ・「長崎交流報告」を文化祭で全校生徒の前で発表
- ・クイズ形式での発表を加えるなど平和学習を親しみやすいものとするための工夫をしました。

**【長崎へ訪問した生徒の決意・感想】**

- ・今回の派遣を通して、「原爆」の恐ろしさや人々に与えた被害、このことを伝え続ける価値など、いろいろなことを学ぶことができました。一人一人が原爆のことを深く考え、平和を実現することが大切だと思いました。
- ・原爆被害者はどんどん高齢化しているらしいので、原爆の辛さや恐ろしさを次の世代に伝えていき、二度とこういうことが起きないようにすることが大切だと思いました。
- ・企画・運営をしている青少年ピースボランティアのみなさんは、私と同年代なのに自ら発信する力、行動力に強く圧倒されました。
- ・私の勉強不足かもしれませんが、この派遣の機会がなかったら「原爆が落ちた」ということしか知らないままだったかもしれません。原爆を風化させないために、また繰り返されないようにするためにもっと1人1人の戦争に対する意識を高めていくべきだと思いました。また、自分からも学んだことをどんどん発信していきたいです。
- ・平和学習を通して、戦争の恐ろしさをより知ることができたと感じます。自分たちが今暮らしている日本でどのようなことが起きたのか全員が知り、それを伝えていくという姿勢を取ることが大切であると思いました。一部の人だけでなく全員が二度とあのようなことを起こしてはならないという考えを持っていく事が必要だと思っています。



# 美濃加茂市

美濃加茂市ひとづくり課

## 👉 令和4年度 青少年ピースフォーラム派遣事業

毎年8月9日に開催される原爆犠牲者慰霊平和祈念式典にあわせ長崎市が開催する『青少年ピースフォーラム』に市内中学生を派遣し、次世代を担う若者に被爆の実相や平和の尊さについて学ぶ機会を提供しています。

今年度も被爆地である長崎市に市内中学生8名（富加町在住中学生1名を含む）を派遣しました。



## 👉 広報誌へ派遣報告の特集記事を掲載しました

令和4年10月号 美濃加茂市広報誌へ特集記事を掲載。

“次世代へつなぐ平和への思い”として、派遣生8名のピースフォーラム感想や平和への思いを市民に対して伝えることができました。



## 👉 市長・教育長へ派遣報告会をしました

令和4年8月26日（金） 美濃加茂市公室にて開催。

8名それぞれが学んできたこと、感じたことを自分の言葉にして市長と教育長へ伝えることができました。



主催 : 美濃加茂市

問合せ : ひとづくり課

女性若者活躍推進係

TEL : 0574-25-2111 (内 400)

MAIL : hito@city.minokamo.lg.jp



# 川辺町(岐阜県)

川辺町教育支援課

## 「まなびのすすめ」推進事業 ～川辺町平和学習事業～



本町では、平和学習事業の柱として、「青少年ピースフォーラム」に中学生を派遣している。生徒たちは自校における平和学習での学びとも関連付けながら、平和についての学びを深め、広く町民に平和への願いを発信している。今年も5名の生徒が参加した。

主催：川辺町教育委員会 教育支援課

メール：[kyouiku@kawabe-gifu.jp](mailto:kyouiku@kawabe-gifu.jp)

電話：0574-53-2650

### ① 事前学習 ～出発式と打ち合わせ～

7月25日(月)川辺町中央公民館にて

#### 【出発式】

- 町長と教育長から、激励のメッセージを受けて、川辺町の代表として学ぶことへの意欲を高めました。

#### 【打合せ】

- 当日の行程をイメージする中で、学んだことを記憶に残し、川辺町の仲間たちに平和の大切さを伝えることができる人になろうという決意を固めました。



出発式の様子

### ② 事後学習会

10月3日(月)川辺町中央公民館にて

#### 【意見交流】

- 長崎で学んだことや感じたことを交流し、報告会に向けた打合せや練習を行いました。
- \* 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、8月末・9月初めにかけて行う予定であった事後学習会と報告会を延期して行いました。

### ③ 事後報告会

10月15日(土)川辺町中央公民館にて

#### 【研修報告】

- 「青少年のつどい」の中で、見たこと・聞いたこと・感じたこと・伝えたいことなどをプレゼンにし、多くの町民が参加する場で報告を行いました。
- 今より平和で、誰もが笑顔で生活できる社会にするためにできことについて、堂々と提案しました。

#### 報告会のプレゼン

2日間のピースフォーラムから…

★ 今、みなさんに伝えたいこと ★

今日がその一歩目…  
次はみなさんも、  
私たちと一緒に、  
「伝える人」になりましょう！

私も受け継ぐ！  
長崎で学ぶ同世代の仲間  
戦争の悲惨さ・平和の大切さを語る姿

令和4年度 川辺町平和学習事業 青少年ピースフォーラム「長崎」レポート 第2回

2日間のピースフォーラムから…

★ 今、みなさんに伝えたいこと ★

原爆・戦争は悲惨  
平和は大切  
自ら知って、  
「伝える人」になろう！

目と耳で、戦争の恐怖を体感  
被爆された方々の平和の誓い  
なんとかして、  
核兵器のない世界を実現しよう

## 令和4年度岩倉市小中学生平和祈念派遣事業

核兵器の犠牲により多大な被害を被った長崎市に小中学生を派遣することで、原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さ、無意味さを知り、平和を愛し、強く願う気持ちを育てるとともに、平和のために今自分に何ができるのかを考えさせる目的から、市内小中学生を14名長崎へ派遣しました。

主催：岩倉市 0587-38-5818 (岩倉市教育委員会)



[gakokyoiku@city.iwakura.lg.jp](mailto:gakokyoiku@city.iwakura.lg.jp)

### 事前学習日：令和4年7月25日（月）

- ・ 自己紹介に続いて、スケジュールや持ち物の確認をしました。
- ・ 部屋割りや係決めを行い、平和に関するDVDを視聴しました。
- ・ 各自が調べてきたことをもとに、平和学習を深めました。
- ・ 簡単なゲームをして、団員同士の交流を深めました。

### 折り鶴預託式・結団式：令和4年8月4日（木）

- ・ 市民からの平和への願いが込められた折り鶴を市長から託されました。
- ・ 団員一人一人が決意の言葉を述べました。

### 派遣日：令和4年8月8日（月）、9日（火）

- ・ 平和公園、永井隆記念館、山里小学校を見学しました。
- ・ 長崎原爆資料館を見学することで、被害の大きさを肌で感じました。
- ・ 青少年ピースフォーラムに参加し、自分たちと同世代の若者が運営に携わっている姿から、市全体で平和の文化を築いていこうとする強い思いを肌で感じました。
- ・ 山田一美さんの被爆体験を聞き、原爆の恐ろしさを改めて感じました。
- ・ 平和公園で平和への願いが込められた折り鶴を献納しました。
- ・ 被爆77周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参列しました。

### 岩倉市平和祈念戦没者追悼式：令和4年8月15日（月）

- ・ 団員の思いを込めて「平和へのメッセージ」を読み上げました。
- ・ 式典では、団員の皆で点鐘し、派遣団代表が平和の大切さを訴えました。

### 岩倉市平和祈念派遣事業報告会：令和4年8月29日（月）

- ・ 岩倉市小中学生平和祈念派遣の報告を市役所で行いました。
- ・ 団員一人一人が、戦争や平和について学んだこと、感じたこと、考えたことを発表しました。
- ・ 団員は被爆体験者から実際に話が聞ける最後の世代であることを自覚し、これからは岩倉市の若い語り部として平和への願いを伝えていく活動をすることを誓いました。
- ・ 2学期には各小中学校でも報告会を行いました。



【預託式・結団式】



【フィールドワーク】



【戦没者追悼式】



【報告会】

**平和・人権の輪つながり広がり事業「長崎平和学習の旅」**

本市では、次代を担う若者が被爆地長崎における平和事業に参加することで、平和の尊さを学び、豊かな人権感覚を養うとともにその学習成果や人権尊重の意識を市民に啓発できる人材の育成を目的に「長崎平和学習の旅」を実施しています。今年度も被爆地である長崎に市内の高校生を4名派遣しました。

主 催：福知山市

問合先：（メール）jinken@city.fukuchiyama.lg.jp

（電 話）0773-24-7021

**【事前学習会】**

青少年ピースフォーラムに参加します！

令和4年7月24日、26日 市民交流プラザふくちやまにて、  
令和4年7月31日 ハピネスふくちやま男女共同参画センターにて開催

**オリエンテーション（過程説明、引率者紹介）**

- ・現地での行程（ピースフォーラム、フィールドワーク等）の確認をしました。
- ・自己紹介ワークや現地学習のテーマ・役割を決め、参加者の交流を深めました。

**映像学習**

- ・「ナガサキの少年少女たち」を視聴しました。  
（視聴後の感想）
- ・当時の写真や映像を見て改めて原爆の怖さを思い知りました。
- ・何の罪もない73,000人ものが犠牲になったことがなによりも悲しかったです。



原爆資料館見学



青少年ピースフォーラム

**【事後学習会・啓発活動】**

青少年ピースフォーラムに参加しました！

事後学習：令和4年8月13日、17日 市民交流プラザふくちやまにて、  
令和4年8月20日 ハピネスふくちやま男女共同参画センターにて開催

- ・現地学習の中で印象に残ったこと等を意見交流しました。
- ・3日間の現地学習の成果や平和宣言文を模造紙にまとめ、成果発表に向けて発表原稿の作成をしました。

**「人権を考える市民のつどい」開催 令和4年8月26日 ハピネスふくちやま市民ホール**

- ・「長崎平和学習の旅」報告会（入場者約190人）
- ・市民ホールロビーにて学習成果物の展示を行いました。

**【来場者の声】**

- ・高校生の意欲のある活動と一生懸命な姿に感心しました。
- ・今後、さらに「学び」を「行動」に高めていかれることを期待します。
- ・高校生が現地で学ぶのはとても意義深いと思います。今後とも継続させてください！

現地での  
フィールドワーク

人権を考える市民のつどい

**その後の平和活動の広まり 【派遣者が参加したイベント等】****ヒューマンフェスタ**

- ・映画上映会に来られた親子に向けて現地学習成果を発表しました。
- またヒューマンフェスタだけでなく、地域の文化祭等において成果物の展示を行いました。



ヒューマンフェスタでの発表



## ★令和4年度 青少年ピースフォーラム派遣事業

本市は、長崎に投下された原爆の第一投下目標地であった経緯を踏まえ、平成22年2月10日に「北九州市非核平和都市宣言」を行い、本事業をはじめとして、様々な取り組みを行っています。また、本年4月19日、戦争の悲惨さや平和の大切さ、命の尊さを伝えるきっかけづくりを目的とした「北九州市平和のまちミュージアム」を開設しました。

### 「青少年ピースフォーラム」へ参加します！ ～事前研修会・保護者説明会～

令和4年度は、小・中・高校生20名、引率ボランティアの大学生2名が「青少年ピースフォーラム派遣事業」に参加しました。

#### 事前研修会・保護者説明会：7月31日（日） 北九州市平和のまちミュージアム

##### ○オリエンテーション（保護者説明会、引率者紹介 ほか）

- ・引率者や派遣者の自己紹介を行いました。
- ・事業の目的や派遣にあたっての心構えなどについて、保護者説明会を実施しました。

##### ○事前研修会

- ・平和のまちミュージアムを見学し、北九州市の歴史や平和の取り組み、長崎との関わりなどを学びました。
- ・DVD『北九州～戦争の記憶～ 私たちへの伝言』を鑑賞し、北九州市における戦争体験について学びました。
- ・グループで意見交換を行い、派遣にあたっての目標を発表しました。



事前研修会の様子



夕食後の振り返り学習

### 「青少年ピースフォーラム」へ参加しました！！ ～事後報告会 等～

#### 派遣時の本市独自活動：8月8日（月）、9日（火）

- ・1日目 城山小学校、2日目 長崎原爆資料館を見学しました。
- ・1日目の夕食後には、その日の振り返りと翌日の事前勉強を行いました。

#### 市長報告会 ほか：8月22日（月） 北九州市役所 大集会室

長崎派遣で学んだことを市長に報告するとともに、学びを深めるための「（振り返り）報告会」を行いました。

- ・派遣団員一人一人が本事業で学んだことを市長に報告（発表）しました。
- ・市長への報告終了後、派遣時のスライドを見ながら（振り返り）を行い、感想等を発表しました。
- ・派遣団員全員に「作文」を書いて提出してもらいました。



城山小学校の見学



市長報告会

#### 長崎の青少年ピースボランティアの皆さんと「青少年ピースフォーラム」に参加した北九州市の高校・大学生の交流会：11月13日（日） 北九州市平和のまちミュージアム

- ・平和のまちミュージアムの見学後、八幡大空襲の体験者（松尾高林さん）の講話を聴講しました。
- ・「交流」「継承」「醸成」私たちにできることをテーマに学生による意見交換会を行いました。
- ・参加者全員で、原爆犠牲者慰霊平和祈念碑に手を合わせました。



## その他の令和4年度本市における平和の取り組み

#### 長崎市平和派遣事業の実施

- ・長崎市のご協力のもと、親子（小中学生と保護者）44組・88人を8月9日に派遣し、原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の参列、長崎原爆資料館の見学等を行いました。

#### 第10回平和首長会議総会（於：広島市）への市長出席

- ・4年に1度開催される平和首長会議総会に出席し、会議Ⅱ「加盟都市の役割」において北九州市長が発言を行いました。

#### 「嘉代子桜・親子桜」の植樹

- ・長崎市立城山小学校に植樹された「嘉代子桜」に由来する桜の苗木を長崎の市民団体から提供いただき、市内小中高校等へ植樹を行っています。

#### 次世代交流平和推進事業の実施

- ・長崎市で開催される「市民大行進」に北九州市の大学生等を派遣し、現地の若者とともにボランティア活動に参加するなど、次の世代を担う若者同士の交流を進めました。



長崎市平和派遣事業



次世代交流平和推進事業

**令和4年度 那覇長崎平和交流事業**

本市では、沖縄戦や被爆の実相について理解を深め、平和の尊さを学び、平和に対する意識の高揚や次の世代へ継承する人材育成を目的として、長崎市にて開催される「青少年ピースフォーラム」へ中学生 5 名派遣しました。

主催：那覇市総務部平和交流・男女参画課

問合せ先：(メール)s-heidan001@city.naha.lg.jp (電話)098-861-5195

**青少年ピースフォーラムへ参加する前の事前学習！**

～県内にて沖縄戦の実相について学ぶ～

**令和4年7月28日、29日 県内事前研修(2日間)を実施**

・1日目：南部戦跡等を見学(南風原病院壕跡、糸数アブチラガマ、平和祈念資料館)南部へ逃げた当時の市民らの足取りをたどり、南風原病院壕跡や南城市の糸数アブチラガマなどを見学しました。実際に病院壕跡やガマの中にガイドと一緒に入って、当時の凄惨な状況の説明を受けました。最後に糸満市にある平和祈念資料館を見学し、那覇や南部戦線だけでなく、中北部も含めた沖縄戦全体の資料を見ることができました。平和の礎の前では、戦没者の慰霊と平和を願い、黙とうをしました。



・2日目：那覇市内戦跡の学習(対馬丸記念館、沖縄戦体験者講話、那覇まちまーい)対馬丸記念館では、沖縄戦前の時代背景や疎開船の撃沈について学び、記念館の「高良政勝」さんご自身の戦争体験談を聴きました。



那覇まちまーいでは、地元那覇での沖縄戦の様子を知ってもらうため、首里の戦跡をたどりました。第32軍司令部が置かれた周辺や石垣に残った弾痕などをガイドの方に案内して頂き、市内でも戦争があったことを体感できました。



南風原病院壕跡を見学



平和の礎の前で黙とう



沖縄戦体験者講話



那覇市内の弾痕が残る石垣



那覇市戦没者追悼式

**青少年ピースフォーラムへ参加しました！！**

～ 市長報告会 ～

**市長報告会：令和4年8月22日 市長応接室にて開催**

・派遣者一人ひとりが事前研修や長崎派遣で学んだことや、長崎で書いた平和宣言を紹介し、感じたことを市長へ報告しました。

・「戦争や平和について、今まで知らなかったことを深く知ることができた」「周りの人に伝えていきたい」など、有意義な研修となった様子が一人一人の感想から伝わってきました。

**その後の平和活動の広まり**

～派遣者が参加した平和イベント～

**那覇市戦没者追悼式(なぐやけの碑慰霊祭)への参列・「平和メッセージ」朗読****令和4年10月22日 那覇市旭ヶ丘公園にて開催**

派遣者のうち代表者1名が参列し、献花を行いました。また、「平和メッセージ」を朗読し、「戦争を体験された方々の言葉に耳を傾け、平和を築いていく」と力強く訴えて頂きました。



## 令和4年度 宜野湾市平和大使育成事業

本市では、戦争の悲惨さ、平和の大切さ及び命の大切さを次代へ継承する人材を育成するため、「宜野湾市平和大使育成事業」を実施しております。今年度も被爆地である長崎に平和大使8名（市立中学生7名及び青年層1名）を派遣しました。

主催：市民経済部 市民協働課 平和交流係

問合せ：（メール）Kikaku06@city.ginowan.okinawa.jp （電話）098-893-4119



### 【認定証交付式・事前学習】

青少年ピースフォーラムに参加します！

#### ●認定証交付式：令和4年7月8日（宜野湾市役所 第3常任委員会室）

・市長から認定証が交付され、「平和大使として戦争の恐ろしさを伝えたい」と抱負を発表しました。

#### ●事前学習：令和4年7月28日

##### 【バスツアー】

①嘉数高台公園（沖縄戦の概要について）、②バス車内学習（宜野湾市から糸満市まで移動しながら、当時の写真等を見比べ悲惨な沖縄戦について学習）、③平和祈念資料館（戦争体験者の証言や資料をもとに調べ学習）、④糸数アブチラガマ（戦火から逃れ壕に避難してきた住民や日本兵が体験した暗闇を追体験）

##### 【識者の講話】

国際平和の在り方について 等（オンライン学習）



認定証交付式



嘉数高台公園



### 【新聞づくりワークショップ・報告会】

青少年ピースフォーラムに参加しました！

#### ●新聞づくりワークショップ：令和4年8月12日（宜野湾市人材育成交流センター めぶき）

・長崎派遣を振り返りながら、SNSを模した新聞を作成しました。

（作成した新聞は、各イベントやパネル展にて展示）

#### ●報告会：令和4年12月6日（宜野湾市役所 多目的会議室）

・これまでの研修を通して学習したことを、市長をはじめ学校関係者や保護者へご報告いたしました。



ワークショップ



報告会



### その後の平和活動の広まり 【派遣者が参加したイベント等】

#### ●中学校平和イベントにて研修報告（市内中学校にて開催）

嘉数中学校 令和4年9月9日（約270人）、普天間中学校 令和4年9月27日（約213人）

真志喜中学校 令和4年10月4日（約312人）、宜野湾中学校 令和4年10月11日（約231人）

#### ●平和イベントにて平和大使によるトークショー

令和4年11月6日 サンエー宜野湾コンベンションシティ（市内商業施設）

平和大使がそれぞれ在籍する中学校での研修報告、また市内商業施設にて平和イベント『家族で始める平和教育』を開催し、平和大使育成事業での学びを、広く市民の皆さまへご報告いたしました。



中学校での研修報告



トークショー





## 令和4年度 石垣市平和大使（平和推進事業）

本市の平和推進事業の取組みの中で「平和を考える」絵画・作文を市内の小中学生、高校生を対象に毎年5月に募集、審査を行っています。その上位入賞に選出された各2名を「石垣市平和大使」として広島・長崎に派遣しています。

戦争を知らない若い世代に、平和の尊さを考えてもらう平和学習の一環として実施しています。

主催：石垣市役所 平和協働推進課

問合せ先：（メール）heiwa@city.ishigaki.okinawa.jp（電話）0980-82-1253



### 青少年ピースフォーラムへ参加します！！ ～ 事前学習として慰霊の日式典へ ～



「平和を考える」作文朗読



青少年ピースフォーラムの様子



平和大使派遣報告



石垣市「平和フォーラム」

### 慰霊の日「八重山戦争マラリア犠牲者追悼式」及び「石垣市全戦没者追悼式並びに平和祈念式」 令和4年6月23日 石垣市バナナ公園

石垣市主催による、慰霊の日式典に参加していただきました。式典において、作文入賞者は朗読を行いました。



### 青少年ピースフォーラムへ参加しました！！

#### 石垣市平和大使派遣報告会 令和4年9月9日 石垣市役所大会議室

広島・長崎、各派遣先で学んだことを作文にし、市長に発表しました。また、引率者が派遣先の様子を撮影した写真も併せて報告しました。

#### 石垣市「平和フォーラム」 令和4年12月10日 石垣市民会館 大ホール

- ・1部 石垣市平和大使派遣感想文発表
- ・2部 映画「長崎の郵便配達」上映 川瀬 美香映画監督による講演

（聴講者 約200人）

#### 【参加者の感想】

- ・平和な世界をつくるためには1人1人が取組などを行うことが必要だと分かった。
- ・沖縄の地上戦だけでなく、他の部分を知ることで、戦争の恐ろしさ、平和の大切さを受け継いでいくことにつながると感じました。

#### 【派遣者の感想】

- ・今の安心した暮らしは、決して当たり前ではなく、戦争の悲しい歴史から戦争体験者が築いてくれたものであることに感謝していきたい。
- ・長崎で勉強したことを友達や先生にも伝え発信していきたいと思います。



### その後の平和活動の広まり ～ 派遣者が参加した平和イベント ～

#### 終戦の日平和祈念鐘打式 令和4年8月15日 新栄公園 世界平和の鐘

世界平和の鐘の会が主催する「終戦の日平和祈念鐘打式」へ参加してきました。

式典では、世界の恒久平和を祈り平和の鐘の音を響かせました。派遣後も、平和への想いはとぎれることなく継承していきます。



終戦の日平和祈念鐘打式



# 北谷町

北谷町総務部町長室

## 令和4年度 平和学習派遣事業



沖縄戦体験および広島・長崎の被爆体験を学習することにより、戦争の実相を正しく把握し、平和の尊さ・命の大切さを親から子から孫に引継ぎ、恒久平和の高揚および促進のために努力していく人材の育成を図り、平和なふるさとづくりに努めることを目的に町内の中学校、高等学校の各学校の代表3名、合計9名を広島市と長崎市の両被爆地へ派遣する。

主催：北谷町 問合せ先：(メール)hisho@chatan.jp (電話)098-936-1234



### 青少年ピースフォーラムへ参加します！！ ～メンバーとの出会い・事前学習会・出発式～

- オリエンテーション** 令和4年7月23日(土)  
内容：派遣者、保護者のへの派遣事業についての説明、自己紹介等
- 事前学習会**
  - ①講義：令和4年7月23日(火)  
内容：「沖縄・琉球の歴史から平和を考える」  
(講師：新城 俊昭氏(沖縄大学客員教授))
  - ②講義：令和4年7月28日(木)  
内容：北谷町の「あゆみ」について(講師：渡久地 政志北谷町長)
- 出発式** 令和4年7月28日(木)  
内容：町長、教育部長からの激励、派遣へ向けての抱負、派遣者Tシャツ贈呈等

出発式



### 長崎(青少年ピースフォーラム)・広島平和学習へ 参加しました！！

- 長崎学習** 令和4年8月8日(月)・9日(火)  
内容：青少年ピースフォーラム、フィールドワーク
  - 広島学習** 令和4年8月10日(水)・11日(木)  
内容：フィールドワーク、広島被爆者援護会主催の献花・献水慰霊式、被爆者講話
- 【派遣者の一部感想】
- ・長崎と広島へ同じ原子爆弾が落とされたと思っていましたが、両被爆地を学習することで、原子爆弾の違いや地形の違い、被害状況の違い等、比べることができ勉強になった。
  - ・青少年ピースフォーラムに参加し全国の派遣者と意見交換をし他の地域の戦争のことなど知ることができた。
  - ・一瞬にして何もかもが消えてなくなる恐ろしさを考えることができない。考えたくない。
  - ・派遣学習に参加し私にできることは、原爆や戦争でおきた事を一人でも多くの人に伝えていくことが私たちの義務だと思った。
- ※夏休み前から沖縄県では、新型コロナウイルスの陽性者や濃厚接触者が急増し派遣が危ぶまれていましたが、派遣者全員で広島と長崎の両被爆地を学習することができました。

長崎学習



広島学習



### ～報告会～

- 沖縄タイムス「子ども新聞 スワラビー」の平和派遣学習の報告取材**  
取材日：令和4年8月23日(火)  
内容：事前学習から広島・長崎平和学習へ参加し学んだこと等について
- 平和祈念祭における広島・長崎平和学習派遣者web配信報告会収録** 9月23日(金)  
内容：感想文と壁新聞を用いたweb配信用の動画の収録
- 北谷町平和祈念祭webサイトにて長崎平和学習派遣者報告を配信**  
配信期間：10月22日～令和5年3月31日
- 令和4年度北谷町ピースメッセンジャー認定** 令和5年2月4日(土)  
令和4年度平和学習派遣者をピースメッセンジャーとして認定



子ども新聞  
スワラビー掲載

平和祈念祭派遣者報告web配信





## 令和4年度 長崎平和学習派遣事業

被爆地長崎県を訪れ、被爆者及び長崎県民の悲惨な原爆・戦争体験と被爆の痕跡を見聞・学習することを通じて、北中城村における平和創造事業の担い手を養成し、同事業の発展を期することを目的とする。また、併せて同地で開催される青少年ピースフォーラムに参加して、全国の青少年との交流を図る。

コロナ禍で3年ぶりに中学生1名と引率教員1名の派遣を行った。

主催：平和を守る北中城村民の会  
(電話) 098-935-2233



### 【長崎平和学習趣旨・日程説明及び団結式・事前学習】

青少年ピースフォーラムに参加します！

#### 令和4年7月20日 団結式及びオリエンテーション

内容：村長表敬、派遣者、保護者への長崎平和学習趣旨・日程説明、引率者紹介

#### 令和4年7月29日 事前学習①

場所：ひめゆり平和祈念資料館（糸満市）、旧海軍司令部壕（豊見城市）

#### 令和4年7月30日 事前学習②（夏休み沖縄戦追体験平和学習）

場所：チビチリガマ（読谷村）、嘉数高台公園、佐喜眞美術館（宜野湾市）

事前学習では、平和ガイドによるフィールドワークを通して、沖縄戦の実相や平和の尊さを学習しました。



団結式の様子



事前学習①の様子



事前学習②の様子



長崎平和学習の様子



### 【報告会】

青少年ピースフォーラムに参加しました！

#### 令和4年8月25日 報告会

内容：派遣者より村長へ報告を行いました。

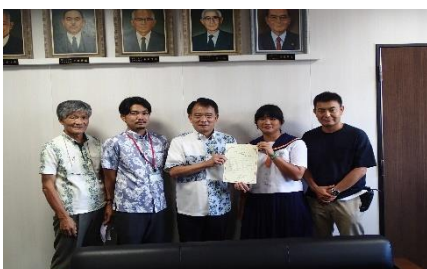
（派遣者の感想）「今、ロシアがウクライナを侵略しています。そこでまた原子爆弾を使うかもと囁かれています。77年前（長崎、広島）と同じようなことがあれば本当に世界が崩壊してしまうと思います。今すぐにでも私にできる事はありませんが、この夏休みの経験から、少しずつ世界平和へとつながられるようにしたいです」と感想がありました。

### 【その他】

#### 平和を守る北中城村民の会

活動内容をHPに掲載しております。ぜひご覧ください。

・ <https://www.vill.kitanakagusuku.lg.jp/kakuka/soumu/shokuin/heiwa/index.html>



報告会の様子



報告会の様子



長崎平和学習の様子



# 中城村

中城村企画課

## 中城村青少年平和学習交流団派遣事業



全国から集う派遣者との交流を通して戦争の悲惨さと平和の尊さを学び、将来において平和推進のリーダー的役割を担う人材を育成することを目的に、今年度も被爆地である長崎県に村内中学生（4名）を派遣しました。

主催：中城村役場 企画課

問合せ先：（メール）akine-n@vill.nakagusuku.lg.jp

（電話）098-895-2138 内線 223



青少年ピースフォーラムへ参加します！！

～メンバーとの出会い・事前学習会～

他県の派遣者に沖縄戦の実相を伝えられるよう、知識と理解を深めました。

### 沖縄県平和祈念資料館、平和の礎の見学

- ・今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から人数制限があり追悼式に参加することはできなかったが、平和祈念資料館や平和の礎を見学し沖縄戦で犠牲になった方々の御霊を慰めました。

### 平和冊子の配布

- ・中城村発行の「中城村の戦争遺跡」や「村広報紙 号外 不発弾」等の冊子を配布し、中城村で起きた戦争の様子を学びました。

### 村長表敬

- ・浜田京介村長を表敬訪問し、長崎での平和学習に対する意気込みを語りました。



平和祈念資料館、平和礎の見学



村長表敬の様子



青少年ピースフォーラムへ参加しました！！

### 中学校での活動報告

- ・派遣生徒が学校でピースフォーラムを通して学習した内容や感想などをみんなに伝えました。

### 青少年ピースフォーラムの様子



その後の平和活動の広まり ～派遣者が参加したイベント～

### 中城村全戦没者慰霊祭 令和5年2月頃 開催予定だったが、慰霊碑移転のため、中止

- ・例年派遣者はこの慰霊祭に参加し、派遣者一人が代表で長崎での青少年ピースフォーラムに参加した感想文を述べています。